

北海道の湿原



キリタツプ



釧路



サロベツ



別寒辺牛

雪融け時期の湿原



霧多布湿原泥川



別寒辺牛湿原(チライカリベツ)



ヤチ坊主



湿原水の採取

十勝の湿原



紀文沼



紀文沼にそそぐ川



湧洞沼



生花苗沼

北海道の湿原分布域の変化

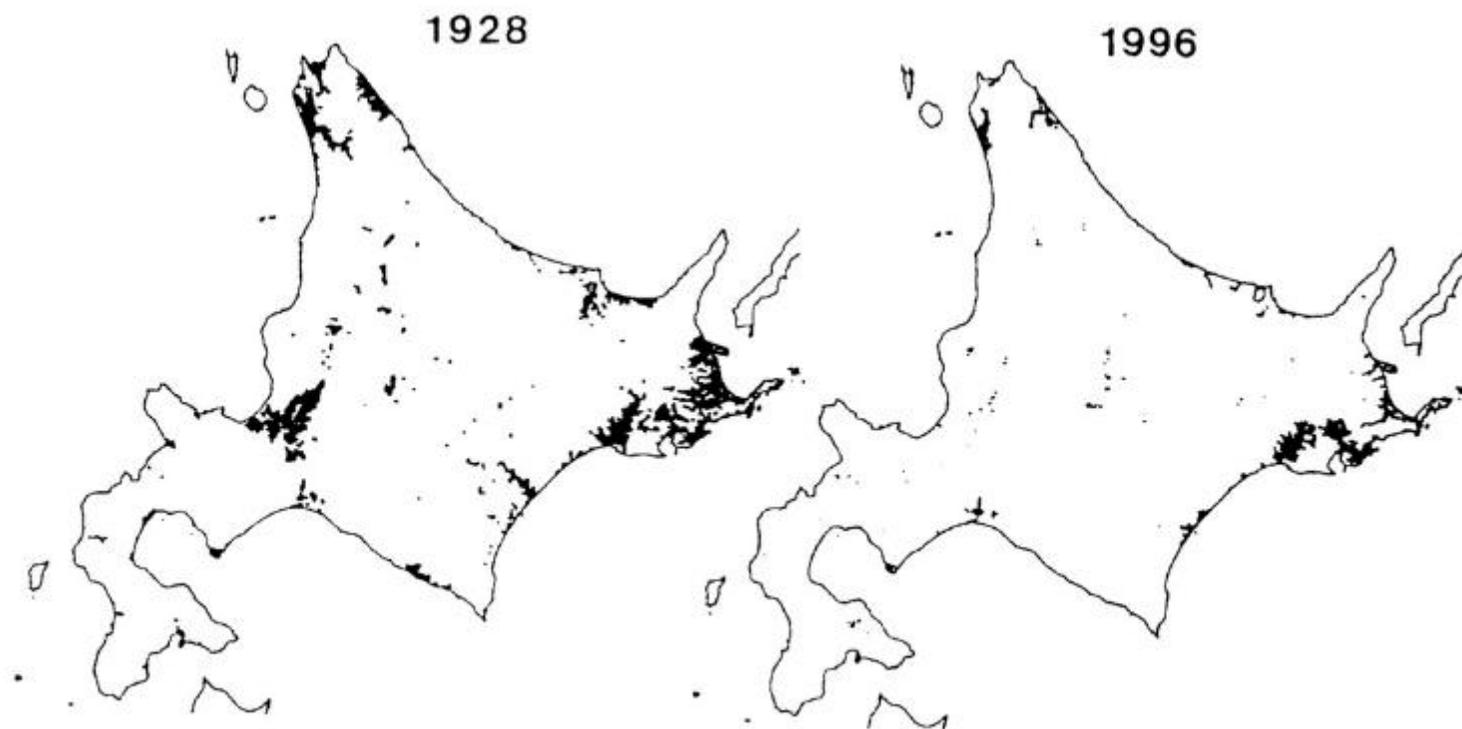


図 V-2-1 北海道の湿原分布の変化 (富士田 1997)

約20万ha



約6万ha (30%)

ISBN4-406-02050-0 C0093 P1600E
定価1600円(本体1553円・税47円)

石狩川
上
本庄陸男

本庄陸男

石狩川

上



新日本出版社

本庄陸男 「石狩川」

- 間違いもなくこれが彼らの探し求めたトウベツ川であった。上目づかいに見渡す上流の平原は、ひしめきむらがる樹林つづきの緑の海であった。

本庄陸男 「石狩川」

(川の流れが)地の底を割って見せたのである。一尋(ひとひろ)もあるかと思われる黒い壤土の層が、水気を含んだうるみ顔をこちらに向けている。

むっとする土の香りが匂ったようであった。

おおこれがわれらの土。虚脱されたような数秒かが過ぎた。へたへたとくずおれそうになった。

本庄陸男 「石狩川」

地下茎のうえに地下茎をのぼし、その上におのれの葉や茎を腐らかし、またその上に根を張り、葉をしげらし、枯れくずれ、――積み上げ積み重ねた数え切れないほどの春夏秋冬が、踏めば沈むような低位泥炭土をつくっていた。

サロベツ湿原

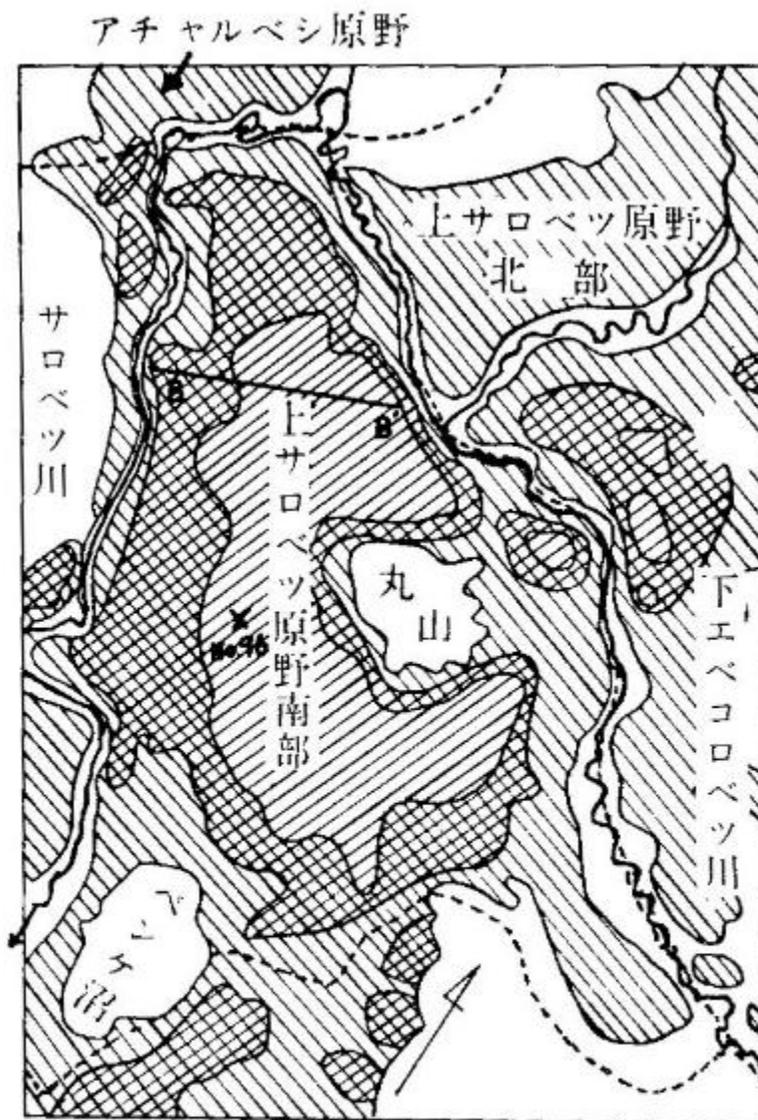




サロベツ湿地と利尻富士

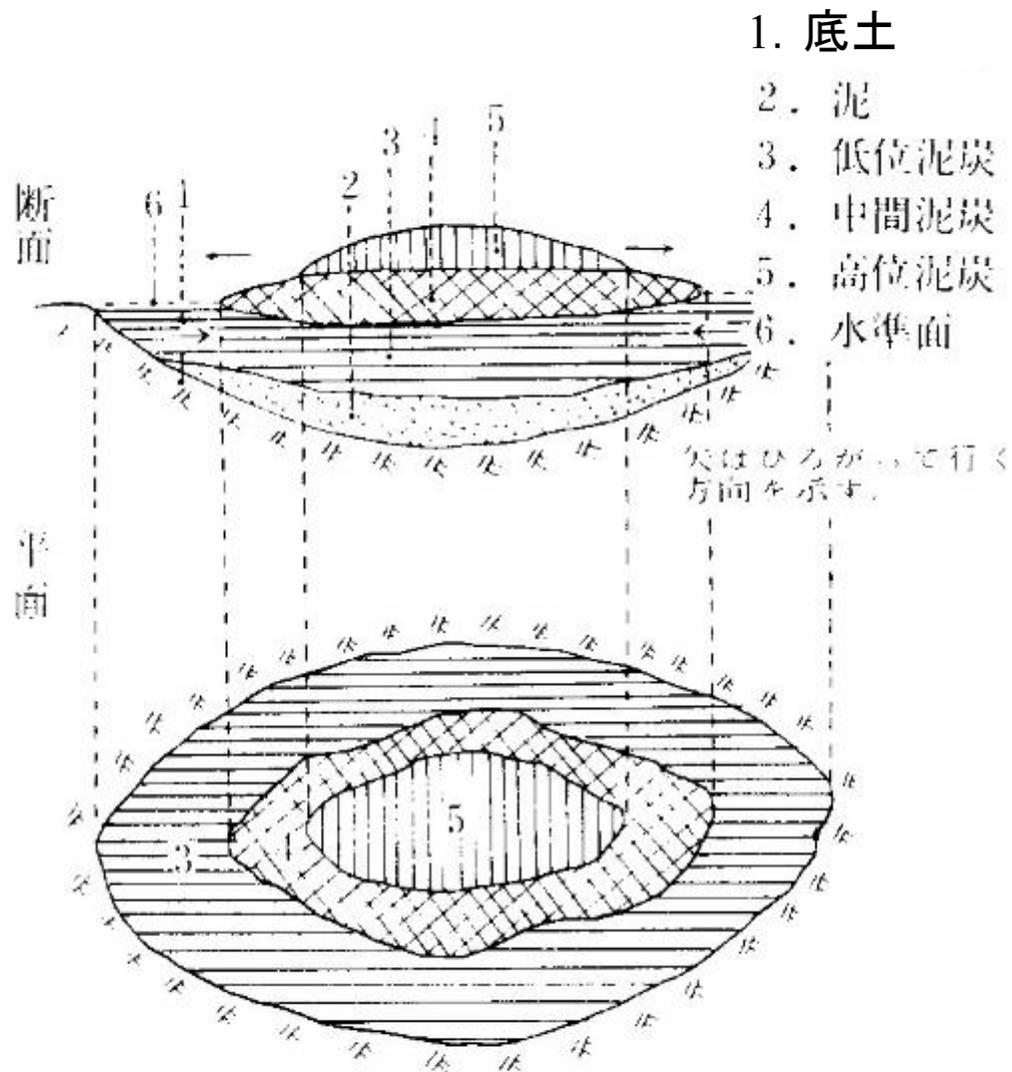


高位泥炭断面と低位泥炭断面
(いずれも採草地にて)



上サロベツ原野 低位・中間・ 高位泥炭の分布

第3図 上サロベツ原野



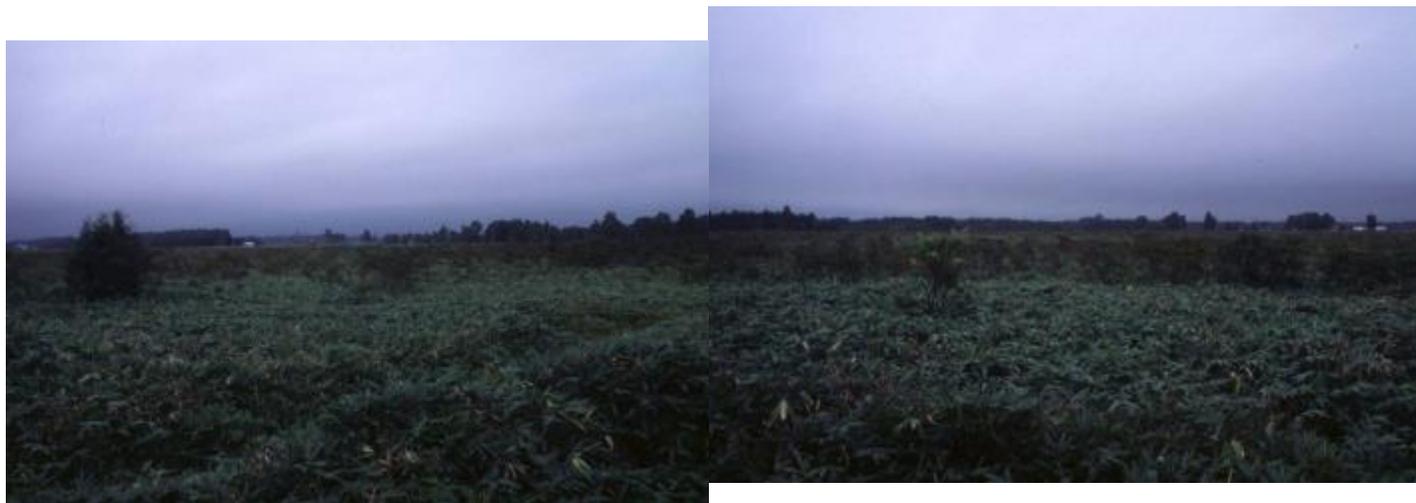
第1図 泥炭地の生成 (浦上)

泥炭地の生成



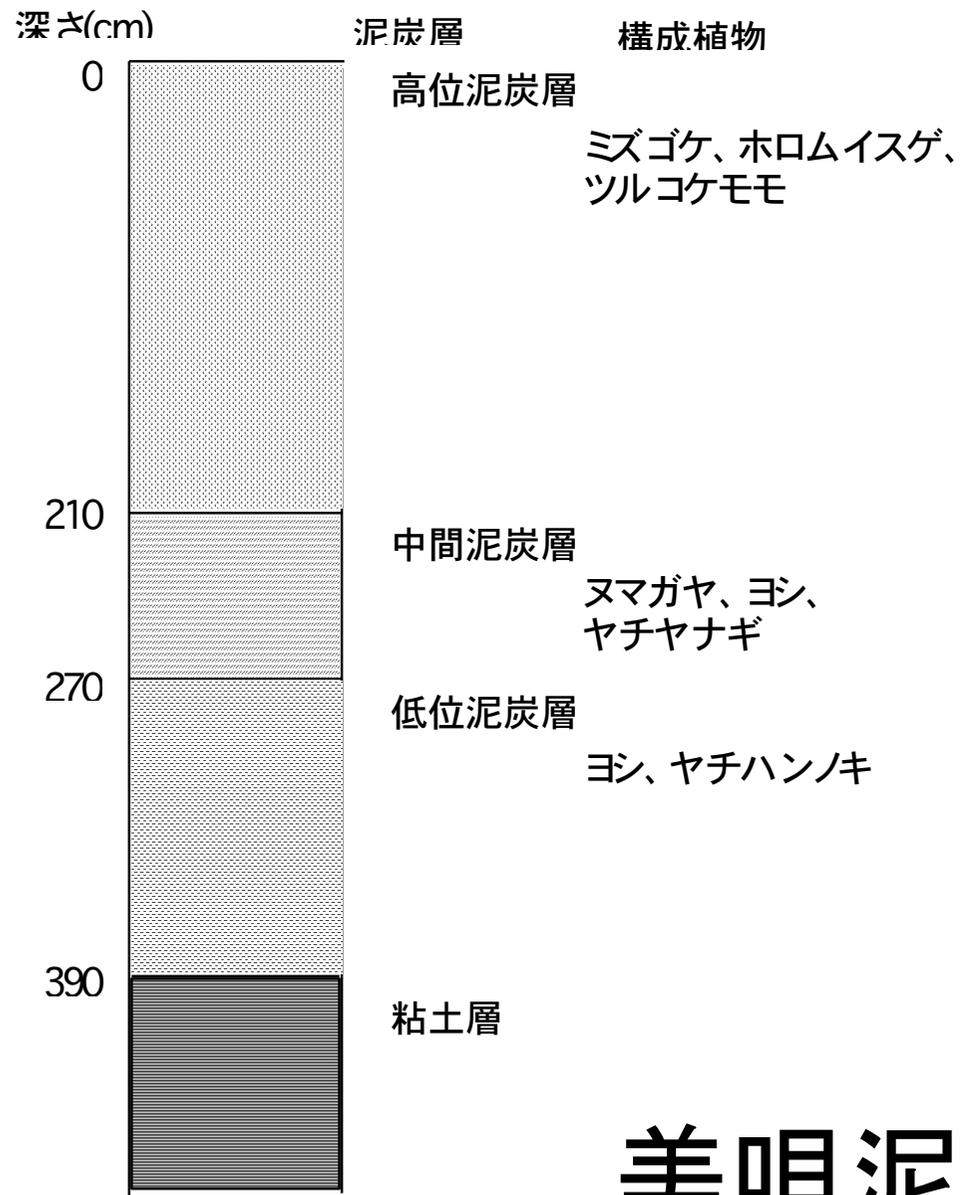
美唄湿原の景観

美唄泥炭地の風景



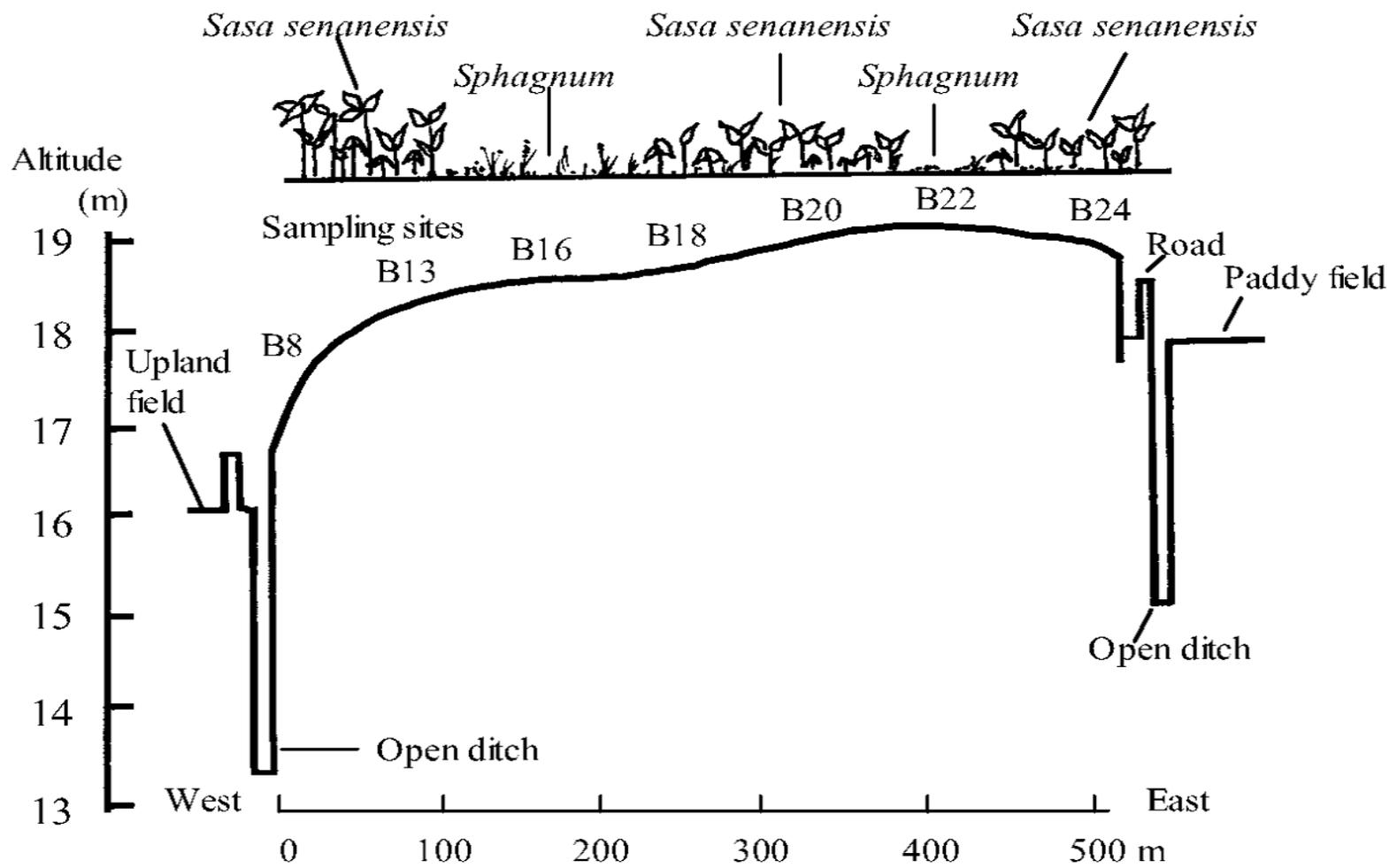


美唄泥炭土壤断面（林地化した地点）



美唄泥炭土断面

図 7.1 高位泥炭土断面の例 (北海道美唄泥炭地)



美唄湿原の横断面

泥炭地の植物



ヤチヤナギ



ヤマウルシ



チマキザサ



スゲ

泥炭地の植物(ミズゴケ)





ショウジョウバカマとワタスゲ



ワタスゲ



ツルコケモモ ガンコウラン



霧多布湿原にて
エゾキスゲ、エゾゼンテイカ、エゾカンゾウ

ヤチボウズとチシマフウロ



別寒辺牛 チライカリベツ



泥炭地河川水のサンプリング



ヤチヤナギ キスゲ



エゾイソツツジ



ヤチヤナギ ガンコウラン

ヒメシャクナゲ

サロベツ湿原の植物



鷓川 低位泥炭地断面

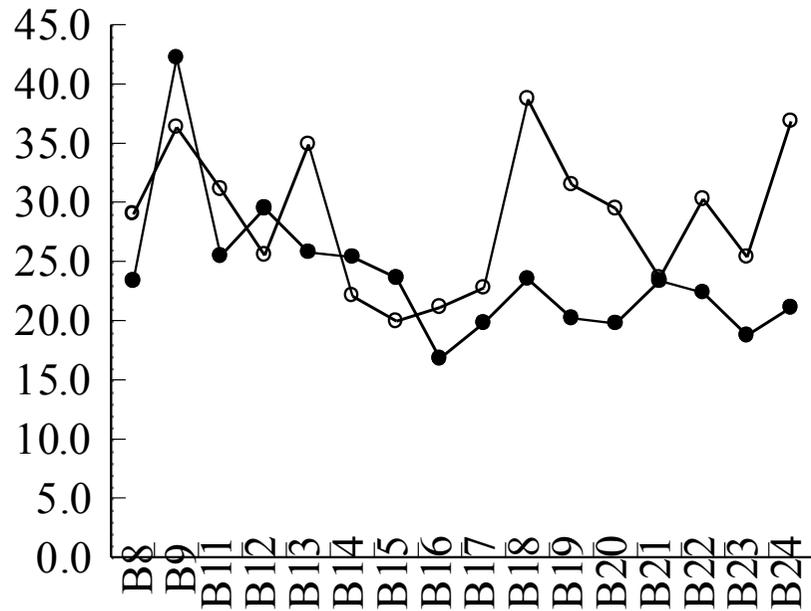


鷓川の泥炭地を覆った樽前火山灰
(1667年、1739年)

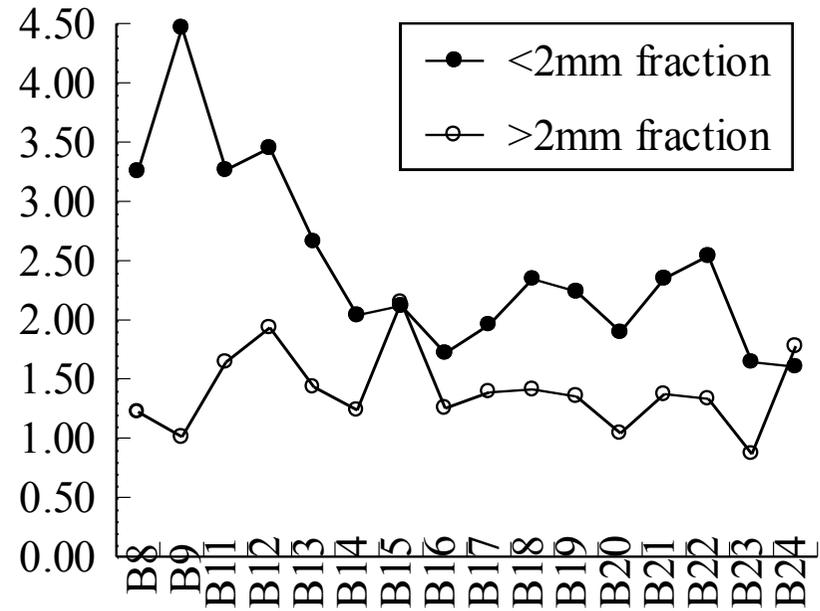


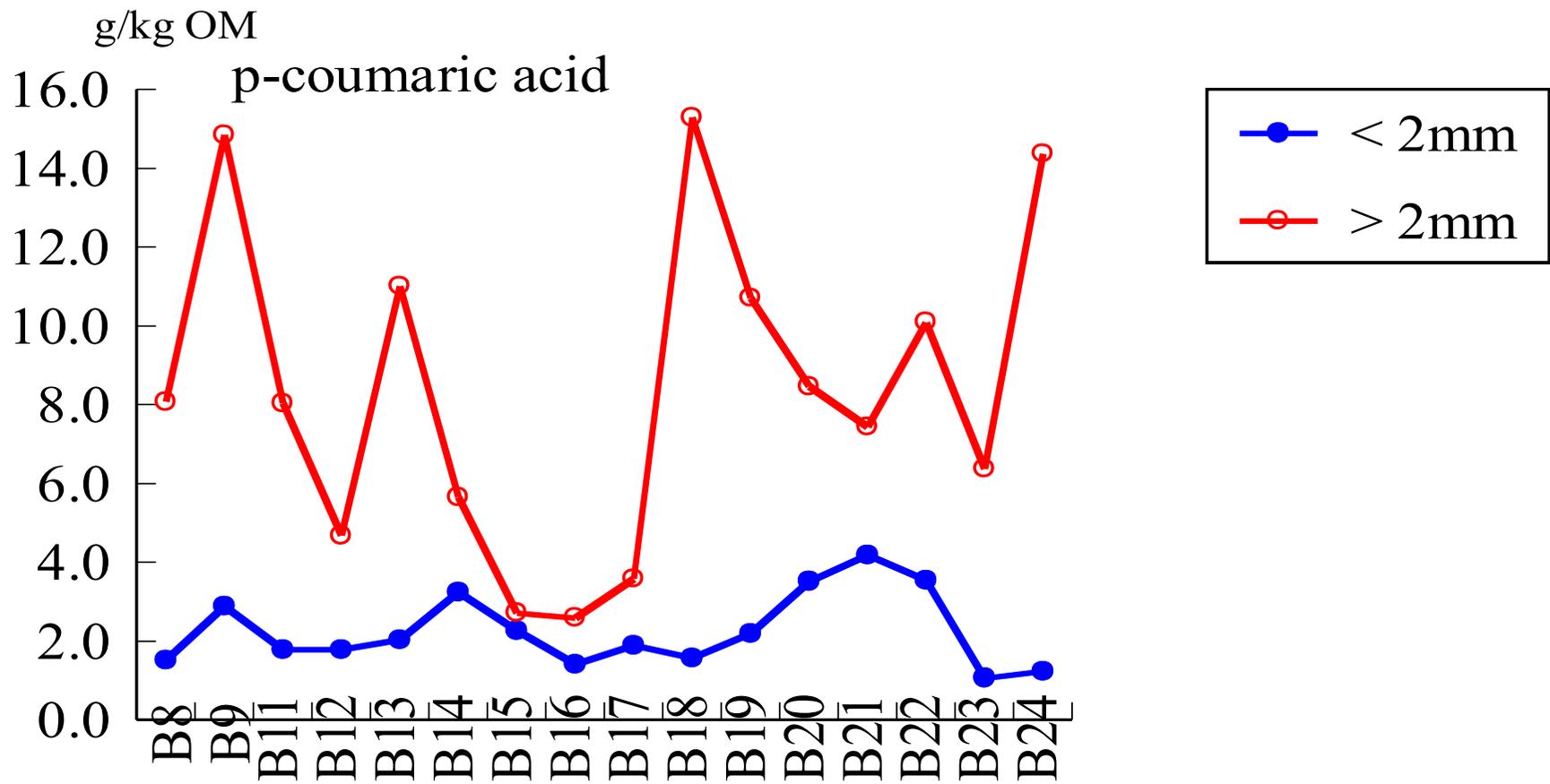
販売用泥炭の乾燥

全フェノール酸



全脂肪酸





泥炭からの p-クマル酸の収量

まとめ

- 十勝の大地には2万年にわたり人々の暮らしが刻まれている。
- 上川の丘陵地の景観は美しいが、そこでの農業は容易でない。泥流の傷跡も生々しい。
- 北海道の主要土壌は3大特殊土壌と呼ばれ、農業にはもともと適していなかった。
- 北海道の湿原は貴重な植生の宝庫であるが、その面積を減らしつつある。